

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 5年 6月 30日	
奈良県知事 殿	
提出者 住 所 大阪府大阪市平野区長吉長原西3丁目11-49 氏 名 明亜興業株式会社 代表取締役 笹 寛明 電話番号 (06) 6797-7777	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	奈良県 管轄事業場
事業場の所在地	奈良県 管轄区域内
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	07 職別工事業
②事業の規模	50000万円
③従業員数	40名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	解体工事 がれき類（コンクリートガラ）→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化 木くず→再生処理業者に委託し、チップ（合材燃料用）として再資源化 混合廃棄物（混載）→再生処理業者に委託し、選別作業を行い再資源化 石綿含有産業廃棄物→選別作業を行い埋立処理機関に委託し埋立処理 廃プラスチック類、紙くず→選別作業を行い有価物処理化。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	木くず
	排 出 量	1311 t	25.625 t
	(これまでに実施した取組) 精度の高い手選別を取り入れ、廃棄物と再生できるものを仕分けし、リサイクルに務めました。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	木くず
	排 出 量	1000 t	20 t
	(今後実施する予定の取組) 本年度に引続き、リサイクル、リユースできる品目の徹底した手選別を取り入れ、循環社会の実現に貢献できる社会を目指します。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 金属くず・プラスチック・紙類 (段ボール含む)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 金属くず・プラスチック・紙類 (段ボール含む)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	繊維くず	
40.872 t	0.3 t	2.226 t	

②計画

管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	繊維くず	
35 t	0 t	2 t	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	木くず
	全処理委託量	1311 t	25.625 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	1.375 t
	再生利用業者への処理委託量	1311 t	24.25 t
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	t
	(これまでに実施した取組) 精度の高い手選別を取り入れ、廃棄物と再生できるものを仕分けしリサイクルに努めました。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	繊維くず	
40.872 t	0.3 t	2.226 t	
t	t	t	
40.872 t	t	2.226 t	
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	木くず
	全処理委託量	1000 t	20 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	10 t
	再生利用業者への処理委託量	1000 t	10 t
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 可能な限り優良認定処理業者を選定し再生利用、熱回収が可能である 廃棄物については再生利用業者から選定する。			
※事務処理欄			

②計画

管理型混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	繊維くず	
35 t	0 t	2 t	
t	t	t	
35 t		2 t	
t	t	t	t